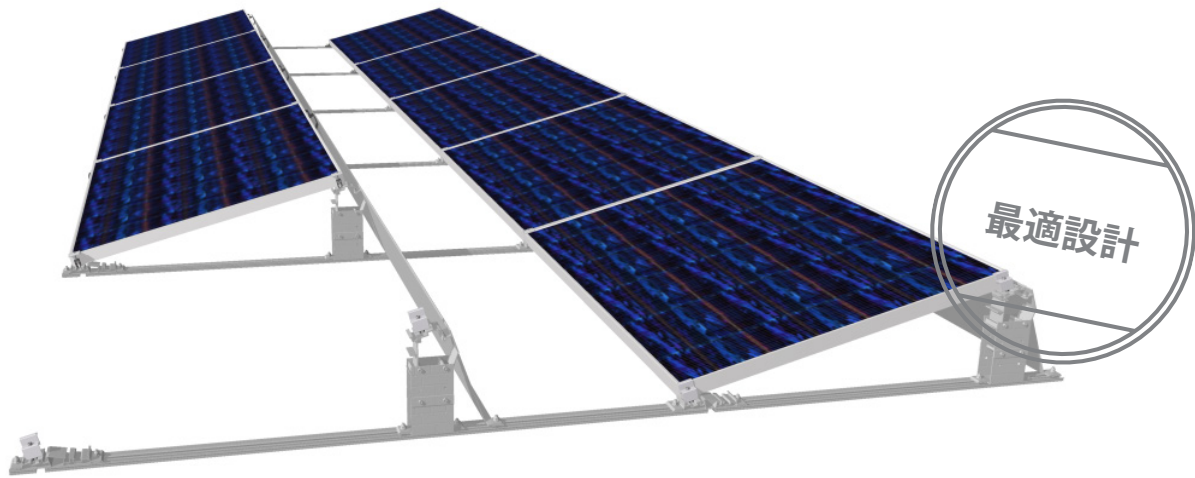




mounting
systems



Lambda Light S+ (ラムダ・ライトS+)

柔軟性のあるモジュールシステム

Lambda Light S+ (ラムダ・ライトS+)は、屋根に穴を開けることなく、南向きに取り付け可能なモジュールシステムです。Lambda Light S+ の傾斜角は、10°または15°。最大出力、もしくは最大のモジュール数での設置を可能にする上で、最適な配置の角度となっています。

また、横置きでモジュールを柔軟に配置することで、屋根への重みの分散を最適な状態に保ちます。屋根への荷重を最小限にするために、風洞試験を実施し、その結果に基づきLambda Light S+ は最適化されました。

Lambda Light S+ の柔軟性のある設計は、後ろ柱脚の上部と、前の留め位置をひねるだけで、全く同じ部品・部材で、10°と15°いずれの傾斜度での設置も可能にしました。更に、モジュールを固定する特別な金具、実績あるクリクストーン技術を使い、迅速かつ簡単に設置ができます。

最大限の耐用年数

部品の材料は、すべて押出アルミニウムかステンレススチールですので、これらの材料特性である高リサイクル性と高耐食性が、最大限の耐用年数を保証します。



フラットルーフ



南向き



フレーム付
モジュール



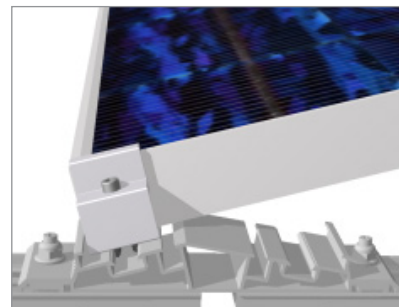
ヨコ設置



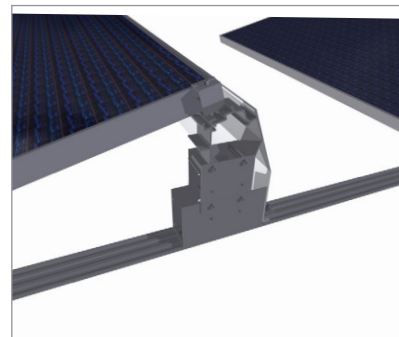


mounting
systems

使用	平屋根 屋根の傾斜角は最大5°まで
建物の高さ	太陽電池モジュール設置場所の風荷重により決定
太陽電池モジュール	フレーム付き
モジュール幅	785-1050mm
モジュールの配置	複合配置 (最低面積: 10 m ²)
モジュールの設置方向	横置き
傾斜角	10° もしくは 15°
モジュールの配置面積	制限なし、最低面積は10m ²
モジュールの配置場所	特別な条件なし
規格	Eurocode 1 – 構造上の動き Eurocode 9 – アルミ構造の設計 ²
支持部の材料	アルミニウム (EN AW 6063 T66) 、(EN AW 6060 T6)
板金部品の材料	亜鉛メッキスチール (S235 JR)
小部品の材質	ステンレススチール (V2A)
保証	10年 ³



前の支持部の詳細図



後ろの支持部の詳細図

1 注意: すべてのプロジェクトにおいて、建物が、架台を安定して固定するのに適しているか、必ずご確認ください。

2 ご希望により、固定強度の予測値を公式に評価することが可能です。別途追加料金がかかります。

3 保証内容の詳細は、マウンティングシステム社の保証書をご覧ください。

詳しくは、当社ホームページ (www.mounting-systems.com) をご覧ください。

技術上の変更が行われる場合があります。

2014 © Mounting Systems GmbH